

単元名 幕府の政治と人々のくらし

第6学年 内容(2)ーア(キ), イ(ア)

1 単元の目標

- 江戸幕府の成立と安定した政治について、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制などの江戸時代の政治の仕組みや外国との関係、人々の暮らしの様子、徳川家康・家光の働き、代表的な文化遺産に着目して、地図や地球儀、年表や統計など各種の資料を活用して調べ、まとめ、それらが当時の社会にどのような影響を与えていたのかを考え表現することを通して、江戸時代における武士による政治が安定したことを理解できるようにする。
- 江戸幕府の政策について、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。

2 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 幕府の政策や武士を中心とした身分制度などについて、遺跡や文化財、地図や年表などの資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、江戸幕府の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制などを理解している。 ② 調べたことを図表や文などにまとめ、武士による政治が安定したことを理解している。	① 世の中の様子、人々の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見だし、関ヶ原の戦い、江戸幕府の大名配置、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、武士を中心とした身分制などについて考え表現している。 ② 調べたことを比較したり、関連付けたり、総合したりして、江戸幕府の政策の意図や社会の様子を考えたり、学習してきたことを基に、歴史を学ぶ意味について考えたりして、適切に表現している。	① 関ヶ原の戦い、江戸幕府の大名配置、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、武士を中心とした身分制などについて、 <u>予想や学習計画を立て、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。</u>

3 指導と評価の計画(全6時間)

※ **網掛け** は、評価したことを記録に残す場面。

時	主な学習活動	評価規準
1	○ 資料から読み取った情報を基に話し合い、学習問題をつくる。 なぜ、江戸幕府はおよそ260年も続いたのだろう。	思-①
2	○ 学習問題の解決に向けて <u>予想や学習計画を立てる。</u> POINT1 CHECK! 児童が解決の見通しを持てるように、学習問題について予想(=調べることを整理)し、それを基に学習計画を立てるようにする。	態-①
3 (本時)	○ 資料を基に、江戸幕府の大名支配の様子について調べる。 POINT2	知-①
4	○ 資料を基に、鎖国政策について調べ、国内への影響などを考える。	知-①
5	○ 資料を基に、幕府がどのように人々(民衆)を治めたのか調べる。	知-①
6	○ 調べたことや考えたことを基にして、学習問題のまとめをする。	思-② 知-②

4 本時の目標

資料を基に、武家諸法度や参勤交代について調べ、江戸幕府がどのように大名を支配したのかを理解することができる。

5 本時の展開

主な学習活動	指導上の留意点
1 前時の学習を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習問題を確認する。 →児童が単元のゴールを意識できるようにする。 ・学習計画を基に、学習課題を確認する。 ・資料からどのような情報が読み取れるのかを確認しながら学習指導を進めるようにする。 <p>CHECK! 考えたり話し合ったりする場面では、児童が、調べたことを基にしていることが大切である。教師が評価をする場合も、この点を見取ることができるよう、評価場面や評価方法を工夫することが大切である。</p> <p>CHECK! 全体のまとめに続く、個人のまとめをスムーズに行えるように、「例えば」「具体的に」といった書き出しを示すといった工夫が考えられる。</p>
2 本時の学習課題をつかむ。 江戸幕府はどのようにして大名を従えたのだろう。	
3 武家諸法度について、資料を基に調べる。	
4 調べたことを基に、江戸幕府と大名の関係について話し合う。	
5 学習課題のまとめをする。 江戸幕府は、大名の力を抑えることで全国の名目を支配した。	

6 指導と評価の工夫

POINT1 学習問題の予想や学習計画を立てる

第2時は学習問題の予想や学習計画を立てる場面であることから、「学習問題の解決に向けた予想や学習計画を立て、解決の見通しを持っているか(態-①)」を評価することとした。

学習問題を設定した上で、予想(=調べたいことを整理)することで、予想が必要以上に多岐に渡ることはないよう工夫した。また、前単元までの学習において、児童に“立場”を意識した学習を促してきたことで、本単元でも予想を立てるに当たり、幕府と大名、幕府と諸外国といった立場を意識して予想を立てる姿が見られた。

立場を意識するよう促すことは、予想をスムーズに立てられない児童への支援という観点からも効果的であった。

学習問題

なぜ江戸時代は264年続いたのか、平和で安定

予想

大名 きまりを定めて 公平になるように	百姓人々 人々のためになる のをつくり出した。
外国 新しい文化を 取り入れ 新しい武器	その他 いけないことをしたら はっをつける

▲立場を意識した予想で、解決に向けた見通しを持つ姿が見られた。

POINT2 児童が文章で表現する場面を設定する

児童が学習課題のまとめを的確に行えるように、また各時間のまとめを一覧できるように、本単元では学習シートを活用した。学習シートには、児童に記述を求める内容例を示すよう工夫した。これにより、学習課題に対するまとめと学習感想が混同することがなくなり、教師の学習評価も的確に行えるようになった。内容例の明示は、文章で表現することが苦手な児童への支援という観点からも効果的であった。

本単元において、目標の実現状況が児童の反応から顕著に見られると想定した場面(第2・6時)を「評価したことを記録に残す場面」として位置付けたことから、各時間においては、学習シートやノート記述等を評価資料として収集・記録し、活用した。

日付	学習課題
	①全体のまとめ ②個人の具体的なまとめ ③学習感想(疑問、予想と比べて、調べたいこと、分からなかったこと、話し合いから考えたことなど)

▲児童が書きやすいように、学習シート①②で、まとめにおいて記述を求める内容を明示した。